



トニル 毛170 ベタのオズ

皇歴1189年秋 修行期間
重^{アル}りを背負って 走って帰宅中

アルの
言う通り
ボス戦を
見越すなら

技巧に優れた
剣士タイプの
前衛と

一気に
大ダメージを
与えられる
砲撃タイプの
後衛は

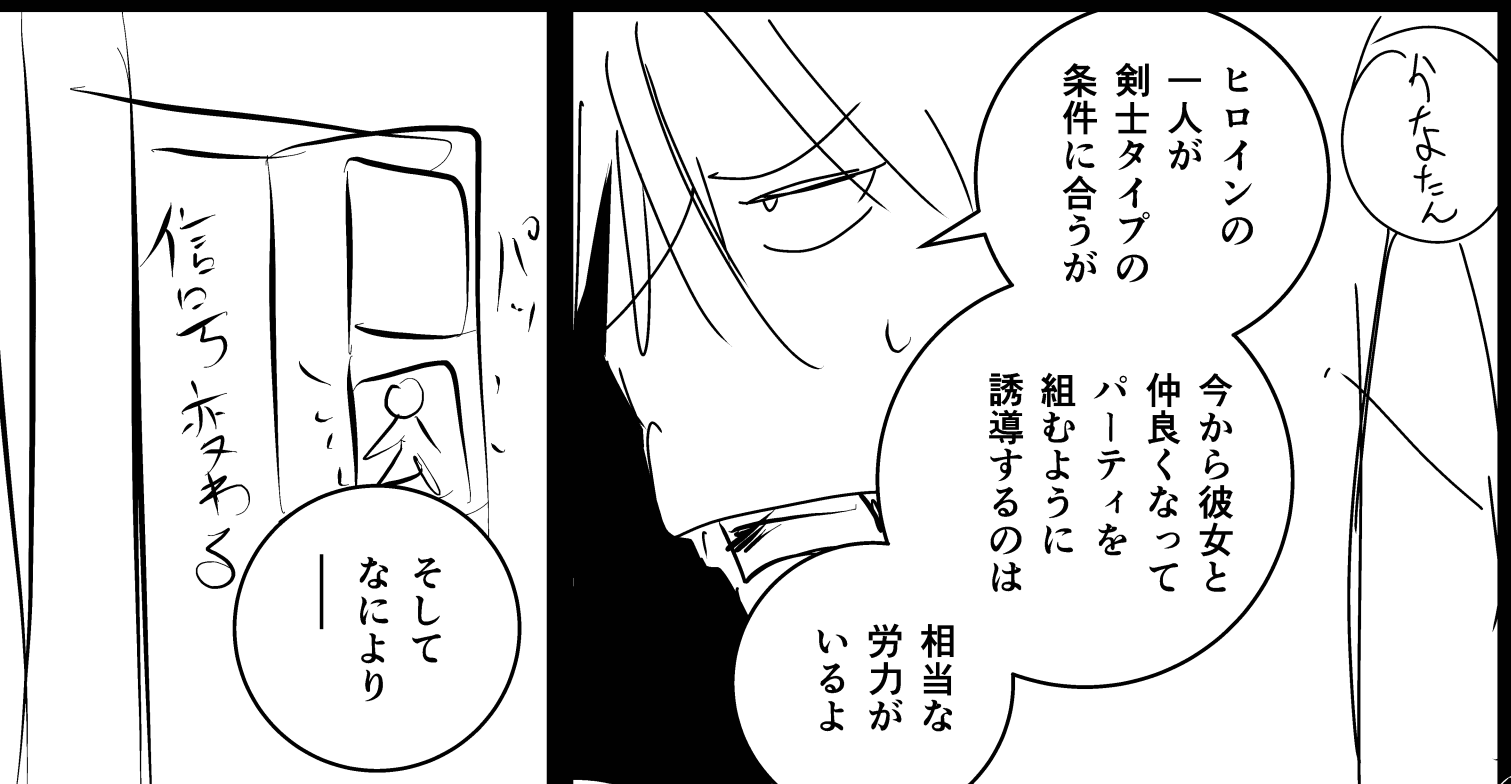
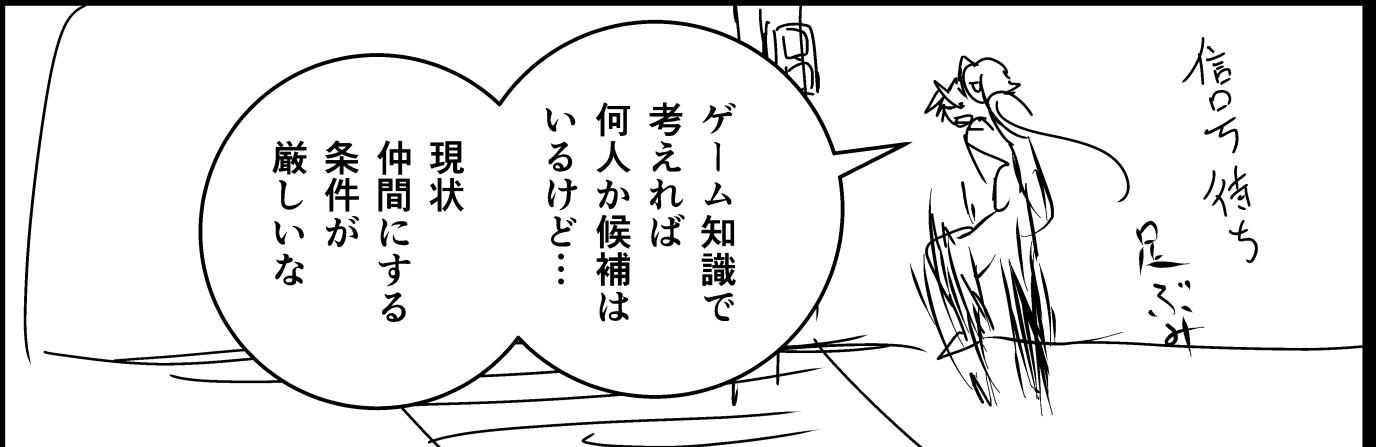
絶対
必要だ

マスターに
誰か当ては
ありますか？

例えば……
ゲーム本来の
主人公側の
人物達に

接触を
試みて
みるのも
手かと

不満顔



俺は
ゲームの
主人公と
ヒロインの
運命は
弄りたく
ない

面倒くさい
ことを
考えますね
マスターは

我々に手段を
選んでいる
余裕などない
でしょうに

街並

ああ
全くもって
その通りだ
お前が正しい

だけどな
アル
俺は……

ギャルゲー
プレイヤー
なんだよ

……
というところ？

着てみるの

俺や
姉さんの
クソツタレな
運命は
変えたいけど

彼等の運命を
俺がどうこう
したく
ないんだよ

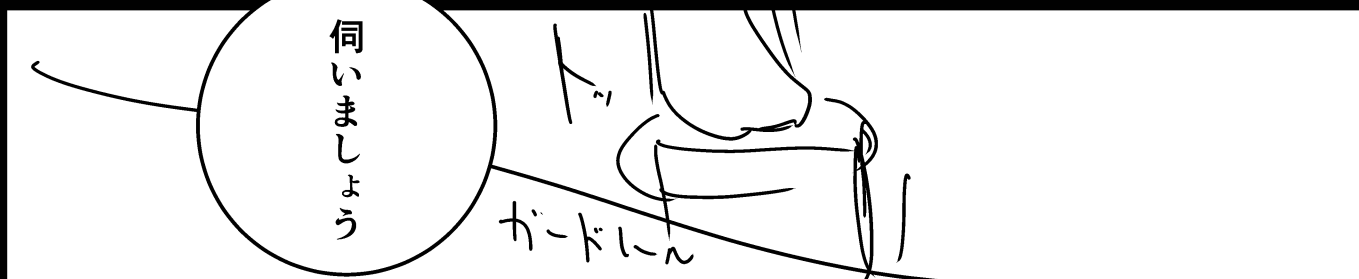
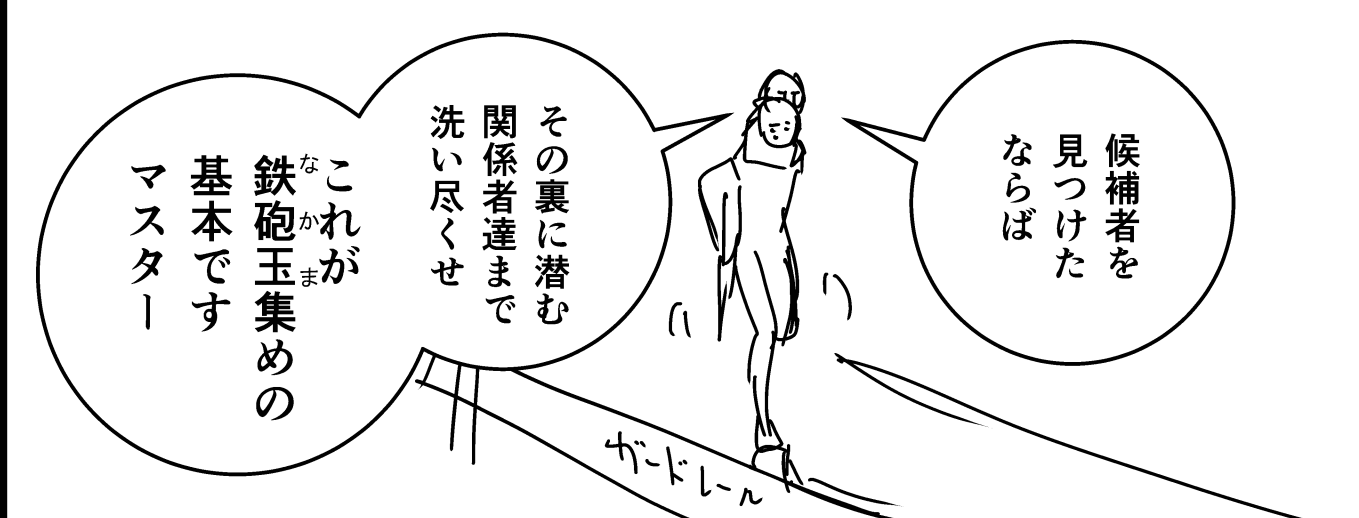
ゲームの
主人公に
成り代わりた
いわけじゃ
ないんだ

主人公と
くっついて
幸せに喜ぶ
推しの姿を
見たいんだよ

……なるほど
随分と歪んだ
欲求です
が――

柵こえて着地





ガードレールに乗ってジャンプ着地



皇歴1190年 4月某日
ダンジョン都市桜花
第二十七番ダンジョン『月蝕』
ポータルゲート前

マスター
彼女が…

ああ

ダンマギ無印の
ヒロインの一人
蒼乃彼方

…の姉

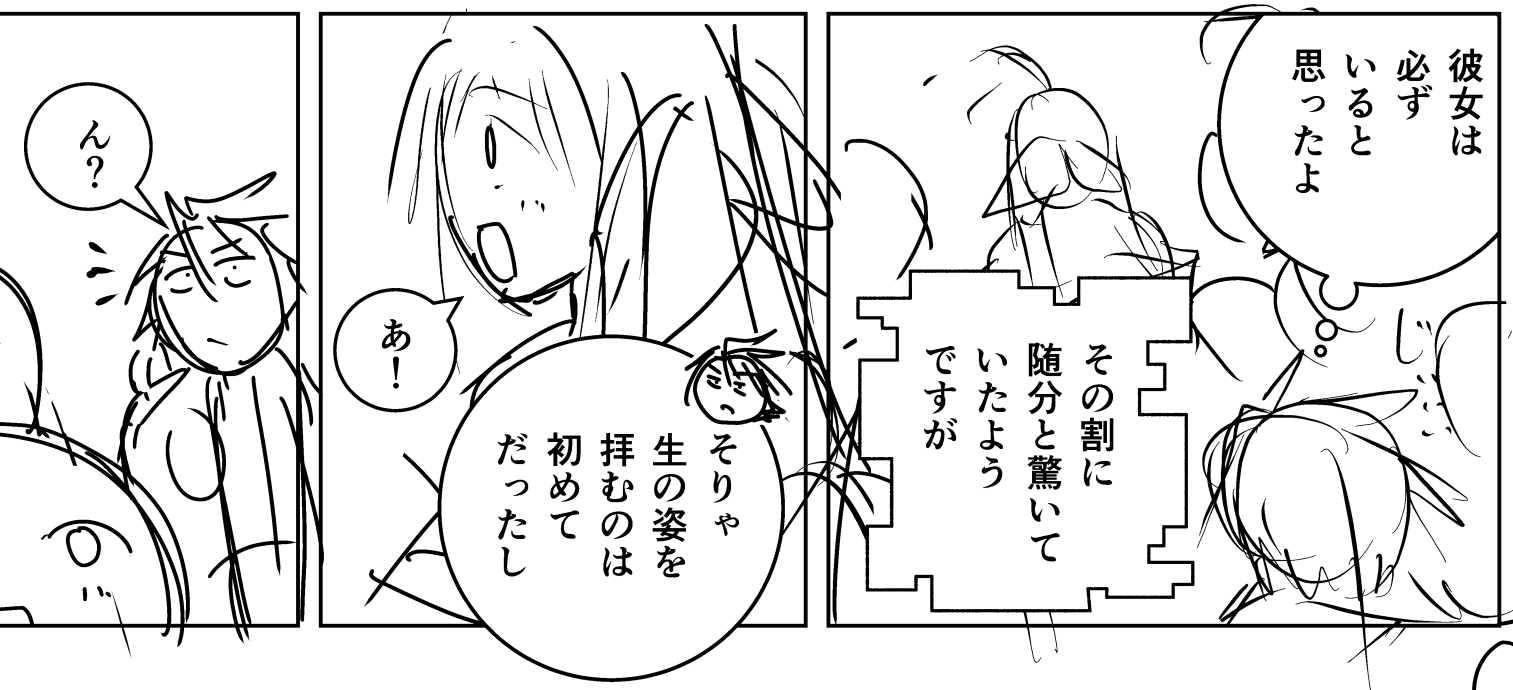
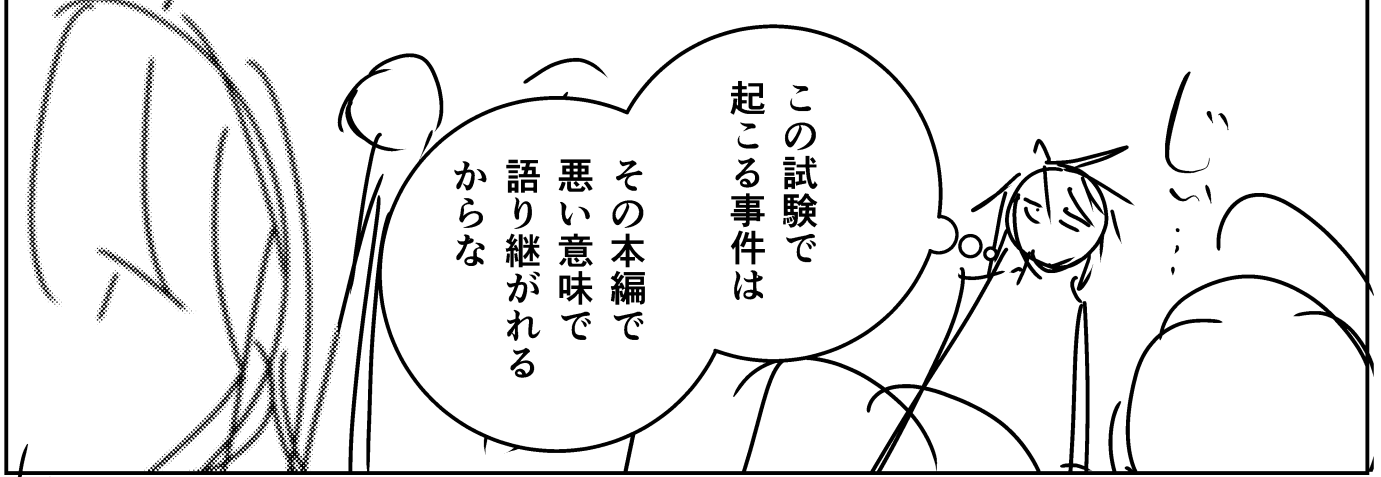
蒼乃遥だ

ライセンスの
取得を
春先の今に
変えて

正解
でしたね

受験者は
番号順に
並んで待機
しなさい

ゲーム本編が
始まるのは
今から
二年後…



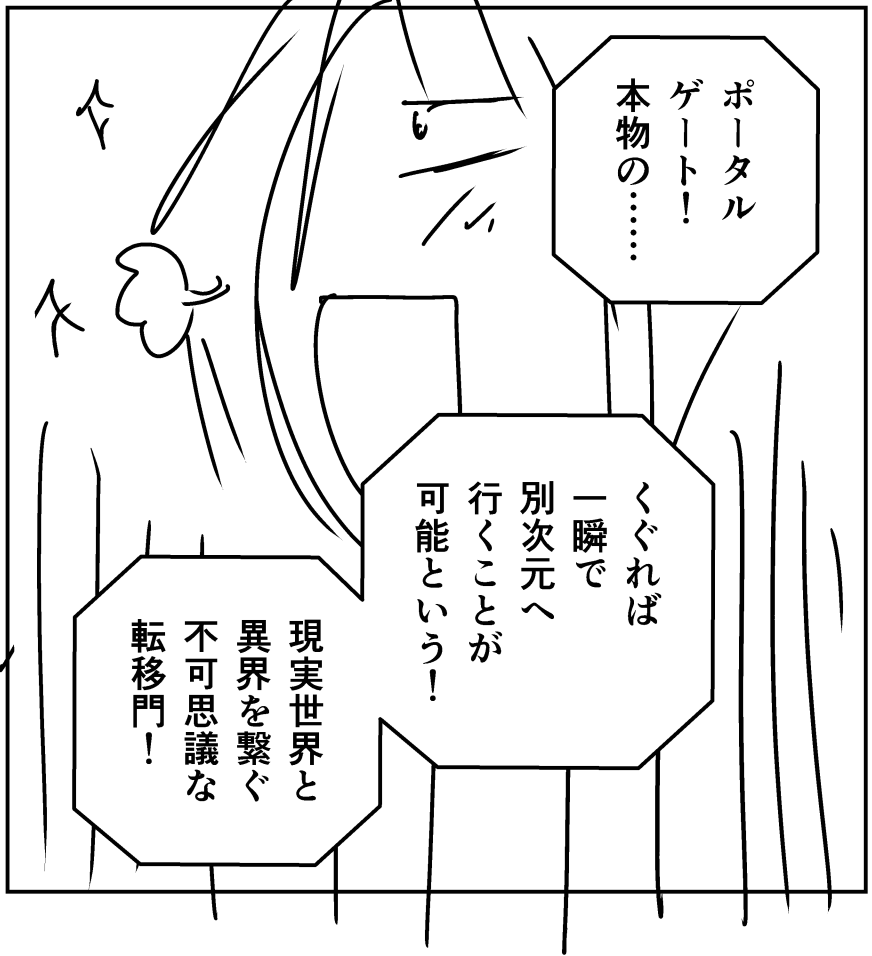


...おっ
おおお!?



似たような
ものなら
我が領域で
見た
でしょうに

清水家



ポータル
ゲート!
本物の...

くぐれば
一瞬で
別次元へ
行くことが
可能という!

現実世界と
異界を繋ぐ
不思議な
転移門!

ホー

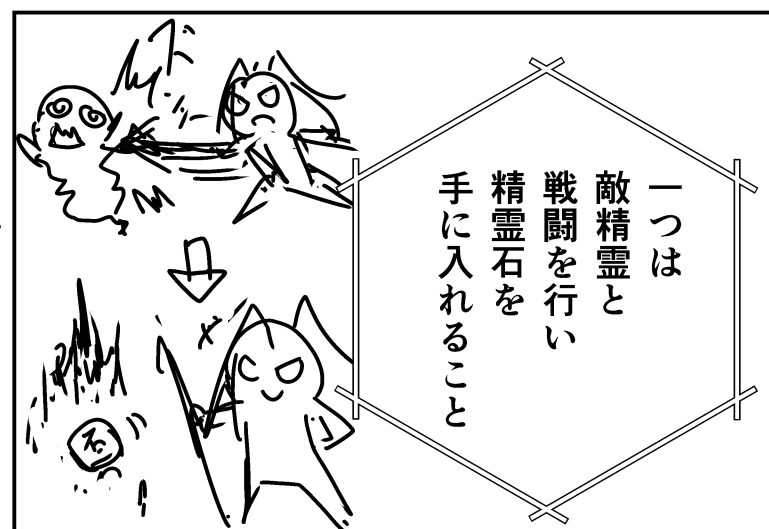
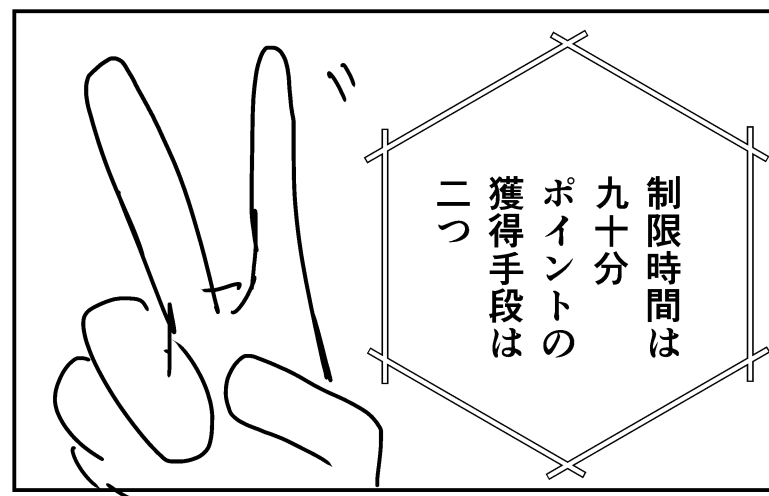
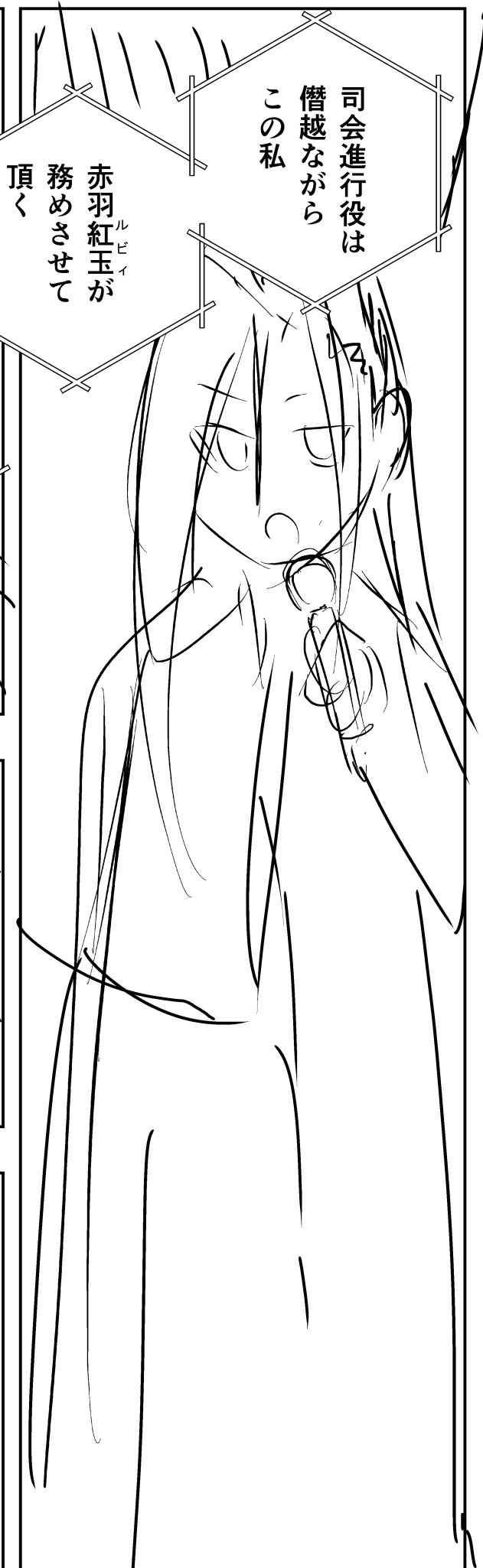
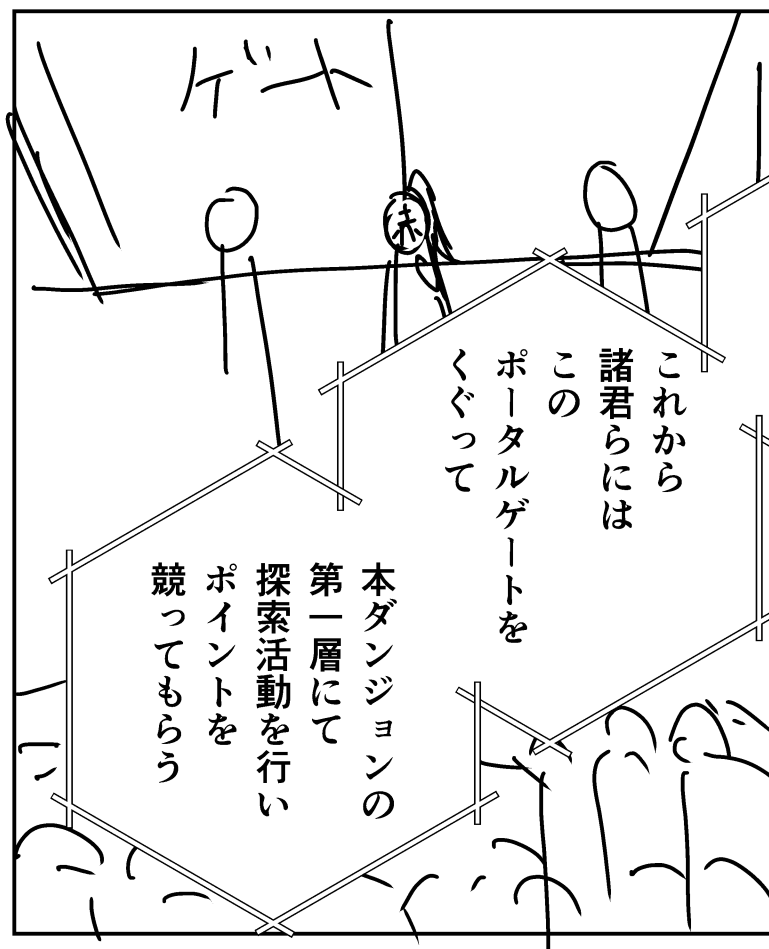
タルゲート

これより
本試験の
ガイダンス
概要説明を
始める

大きければ
いいってものじゃ
ないですよ
デカブツ

【久遠輪廻】
だって
感動した
けどさ

門！っ
てより
ドアあ……
だったし



知っての通り
精霊石は
ダンジョン内の
精霊を倒すことで
入手できる

精霊石は
倒す精霊によって
大小や個数が
様々であるため

その石の価値と
入手数が
ポイントになると
考えてくれていい

小粒を沢山
集めるもよし

大物を
狙うもよし

4名の受付の人

なので
受験者間での
精霊石の譲渡は
全面禁止とする

当然
略奪行為
などは
問題外だ

無論交換も
ダメ

もっとダメ

もしも
これらに
該当する行為が
判明した場合

即時失格の上
向こう半年間
試験挑戦権を
剥奪される

くれぐれも

妙な考えは
起こすなよ

うん

実に
常識的だ

最低限の
ルールすら
守れない輩への
ペナルティ
としては

甘い過ぎる
くらいだね

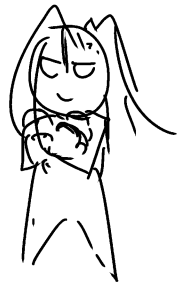
などと
言いつつも
前日の晩まで

『レーヴァテイン』を
不正に持ち込もうと
していた
マスターなのでした

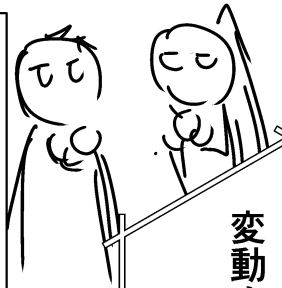
ルールと
戦力強化の
狭間で
悩み苦しんで
いただけだし

受験者間での
協力は行為は
戦闘行動に
限定する形で
許可しよう

例えば
100ポイント
ソロで集めたら
まるごと
ポイントゲット！



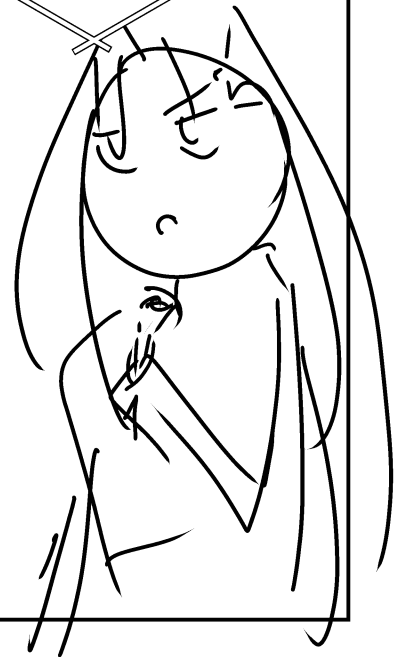
2人なら
それぞれ
50ポイントで
分配しなければ
ならない



ただし
その際の
評価点は

協力した
人数に応じて
変動する…

ということ
だけは
覚えておく
ように



つまり
パーティを
組んだら
戦闘は楽だが

その分
ソロよりも
沢山狩らねば
ならない…と

私としては
コツコツ地道な
精霊石稼ぎを
勧めたいが

もう一つの
ポイント
獲得方法も
説明しておこう

それは大量の
ポイント獲得
を狙えるが
難易度が高い
なぜなら—

我々
試験官が
課す試練…

すなわち
試験官と戦闘し
実力を見せる
ことだからだ

我々は
不正防止の為
ダンジョン内を
巡回している
から

腕に自信が
ある者は
挑んでみると
いい

無論
複人数で組み
挑むのも
構わないが……

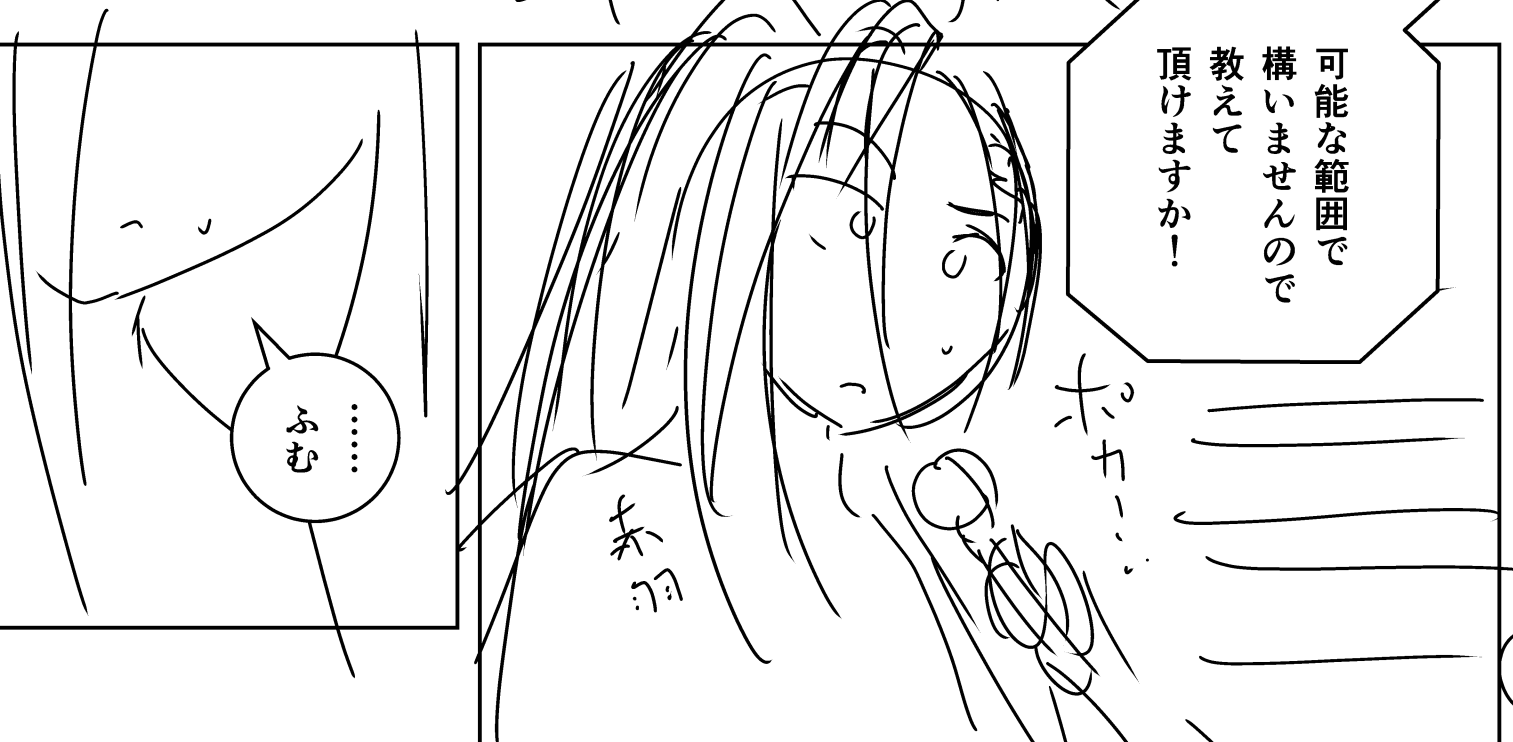
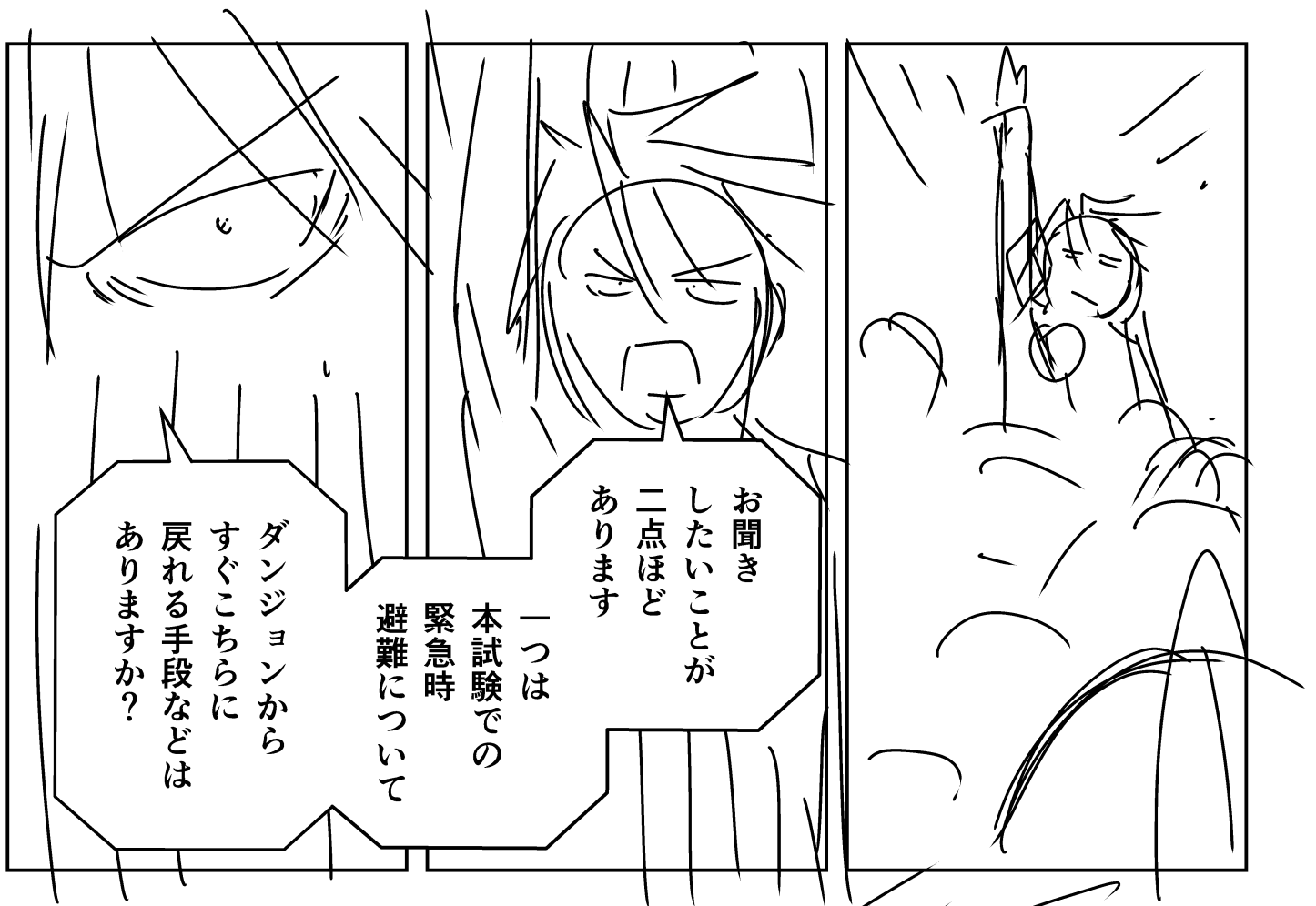
試験官は
現役の
冒険者
であり

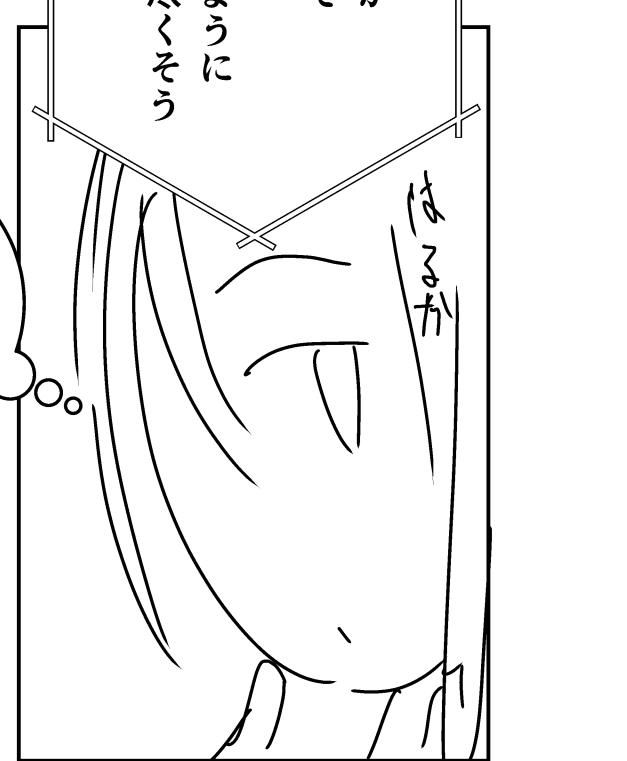
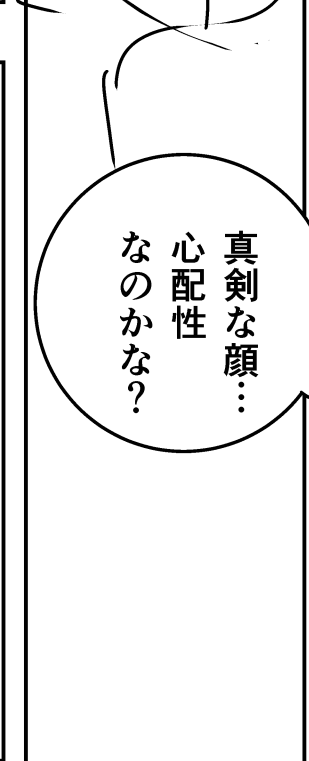
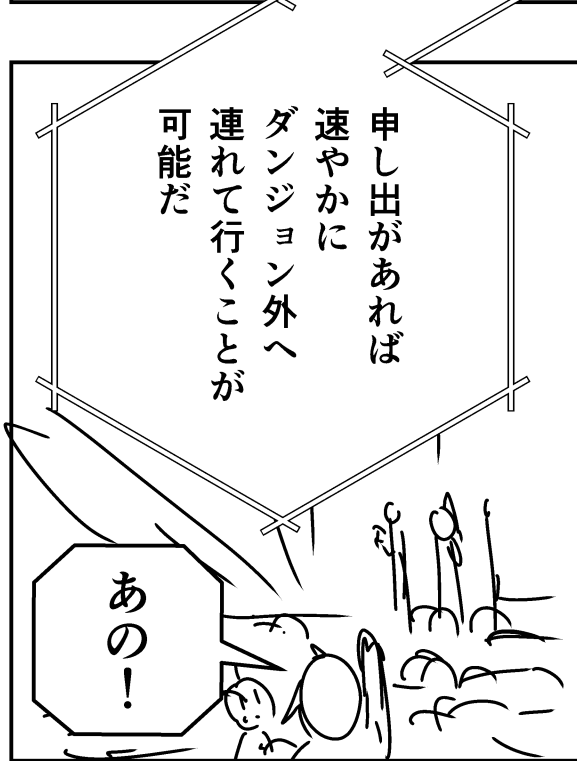
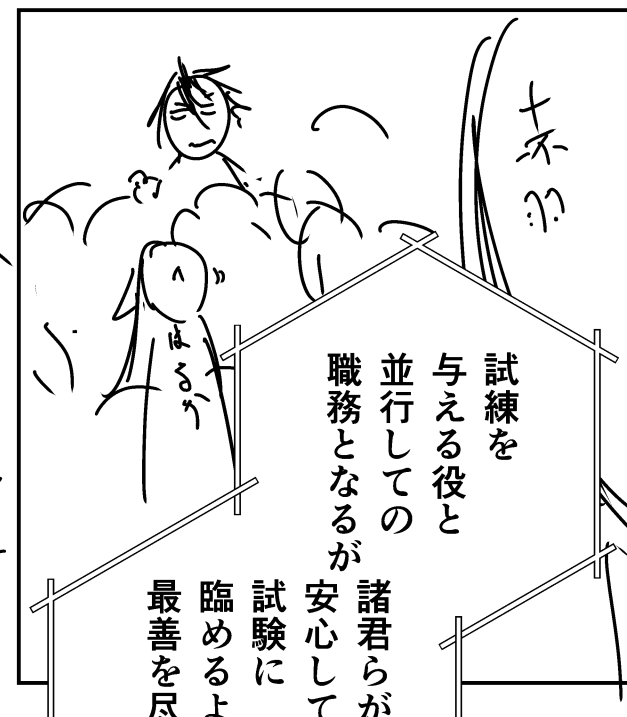
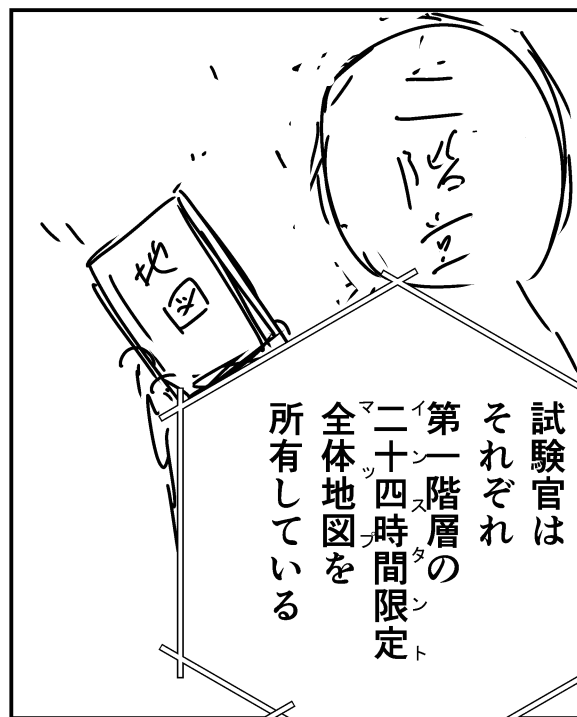
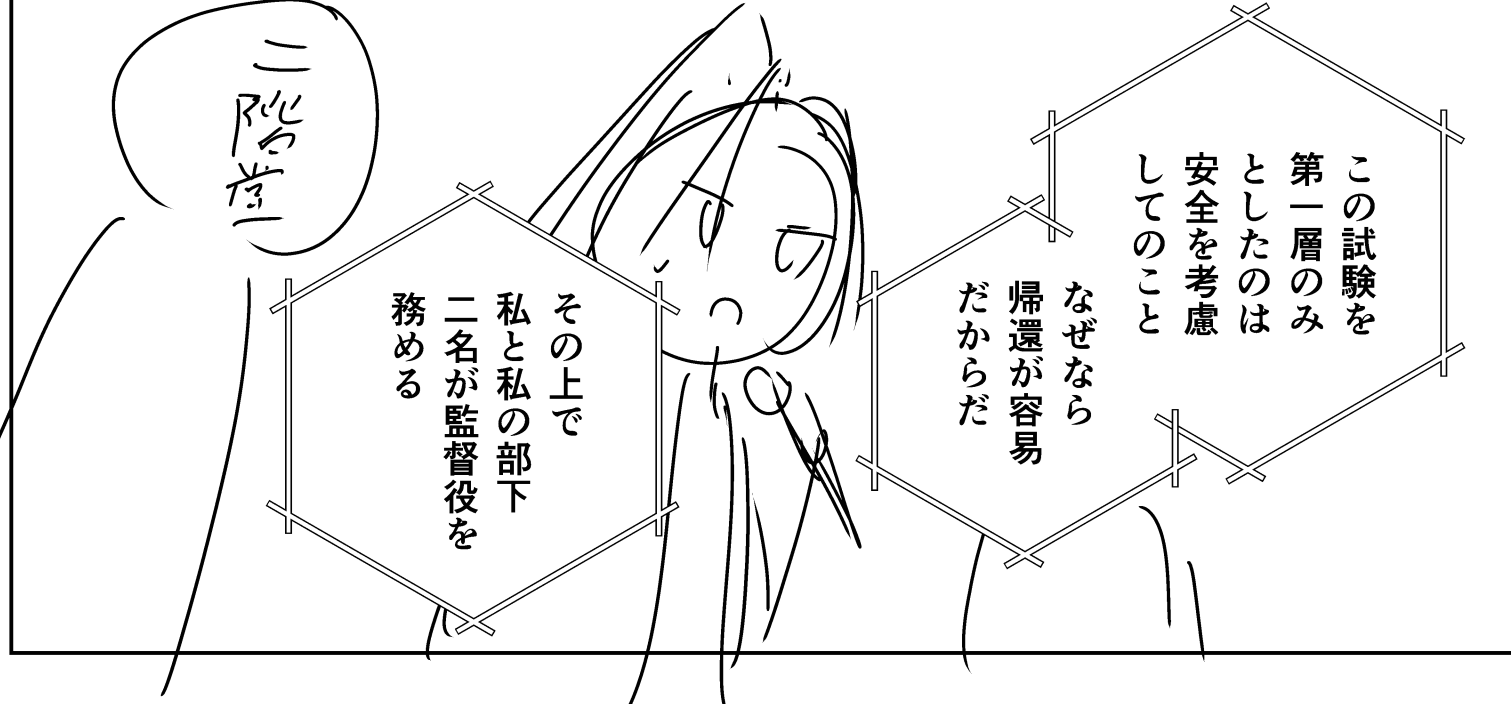
第一層の
精霊よりも
甘くはないと
伝えておこう

以上で
本試験の説明を
終了する

質問のある者は
速やかに挙手
するように

試験官





それじゃあ
《帰還の指輪》の
用意はして
いませんか？

予算の都合で
この試験では
用意して
いない

なにせ
高価な
代物だ

…どんなに
安くとも
六桁はするのは
知っているけど…

《帰還の指輪》…
それは
使うと異界^{タリシヨ}から
こちらの世界まで
即戻ってこれる
便利アイテムだ

…以上が
質問への
回答だが
納得は
出来たかね

……
はい
ありがとうございます
ございます

不満そう
いや……
悔し
そう？

アイツもう
逃げること
考えてんのか？

所詮
第一階層だし
恐れること
ねえよ

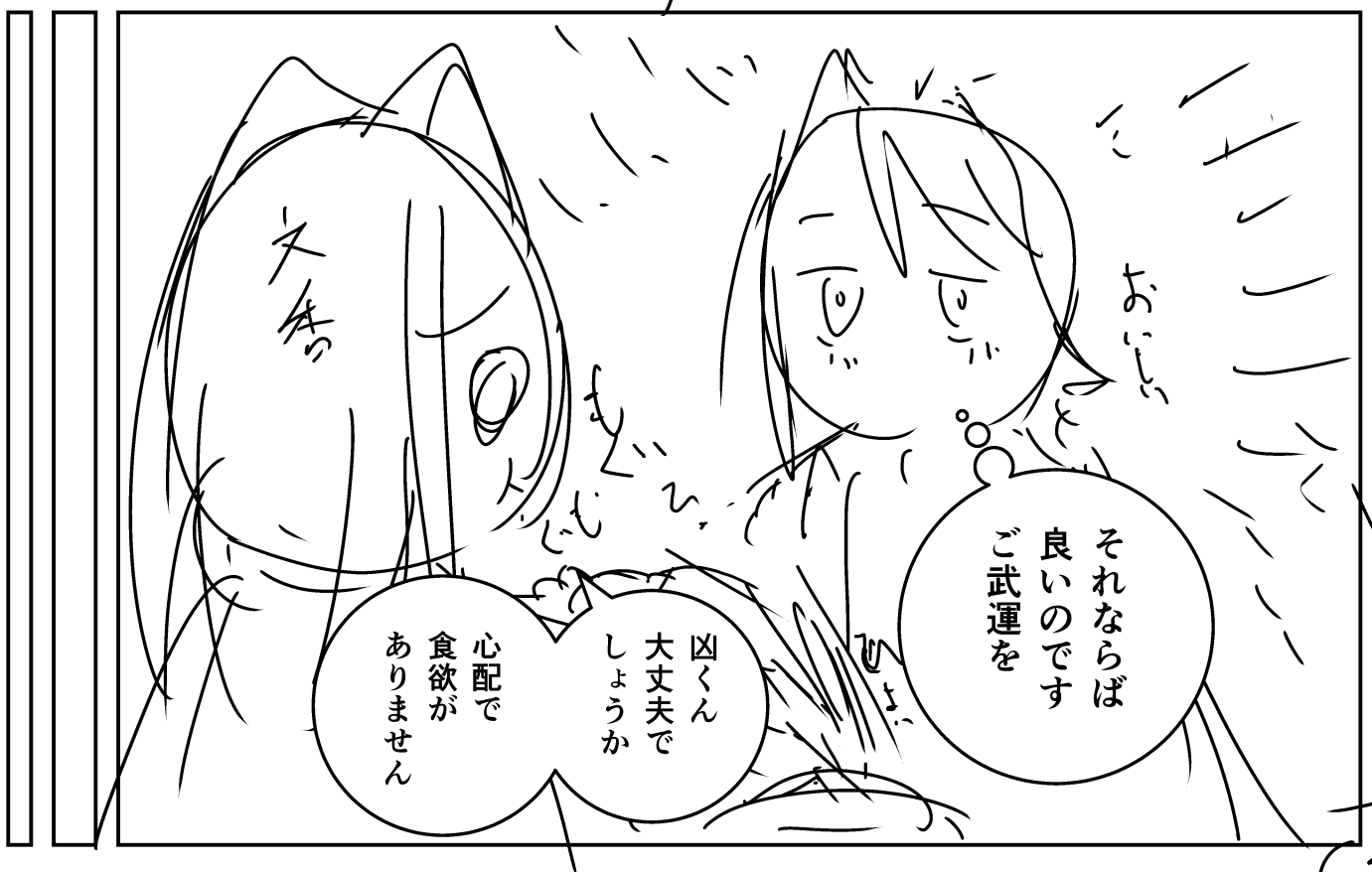
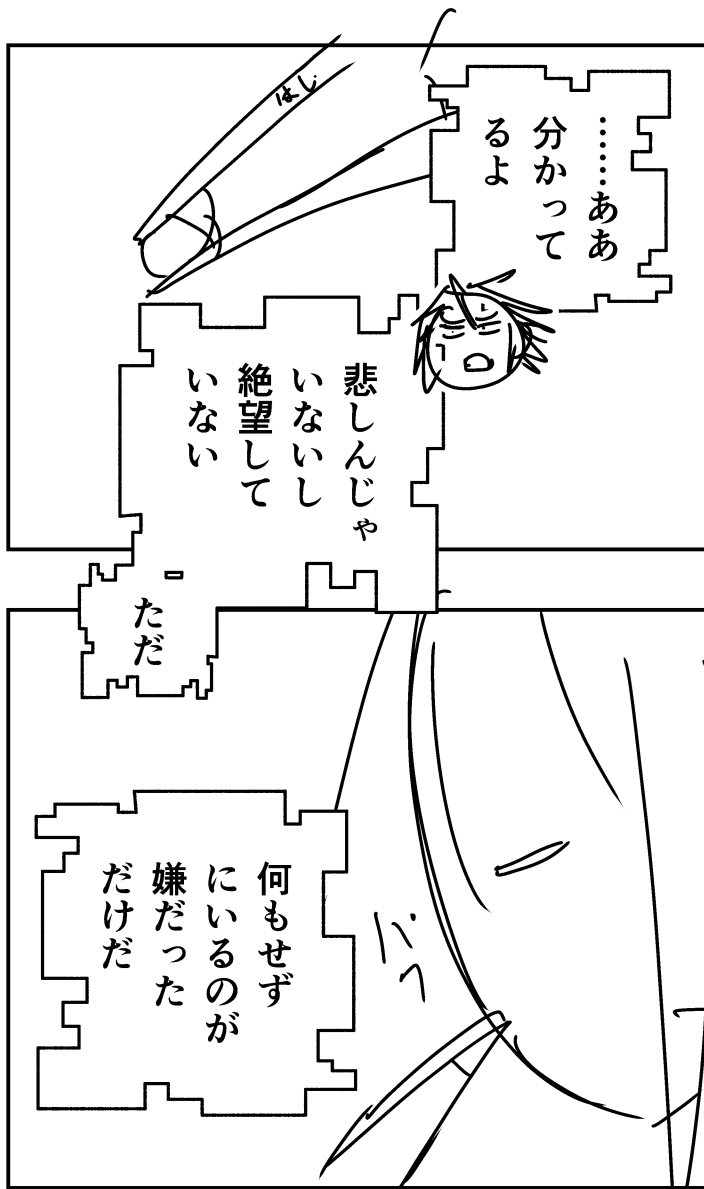
今日
血塗られた月蝕
が起こるならば
正直不安だ

このままでは
試験会場にいる
多くの受験者の
命を奪われ

勇敢に
戦った
試験官が
二名死ぬ……

でも警備を
増やして
欲しいと
言っても……

無駄
でしょうね



これから
ポータル
ゲートを
開く！

事前に
申請して
もらった
武器を支給
するので

受験番号順に
各自武器を
受け取った後
ポータルゲート
をくぐり

武器の山

全員
第一階層
出入口に
集まった
ところで

試験
開始だ

やって
やるさ…
冒険者
試験



手を柄から離す

ダンジョン都市桜花
第27番ダンジョン
『月蝕』第一層

うおおおおおっ！

ダンジョンううッ！

この世界に
転移してから
約一年…

ずっと
憧れながらも
外から
眺めることしか
できなかった

ダンマギの
メイン
コンテンツ！

そこに！

今！

俺は！

いるのだ！

マスターが
大はしゃぎ
です

あつたり前だ！
初ダンジョンだぜ
初ダンジョン！
こんなアガるに
決まってるだろ！

それは
よろしゅう
ございました
……ですが

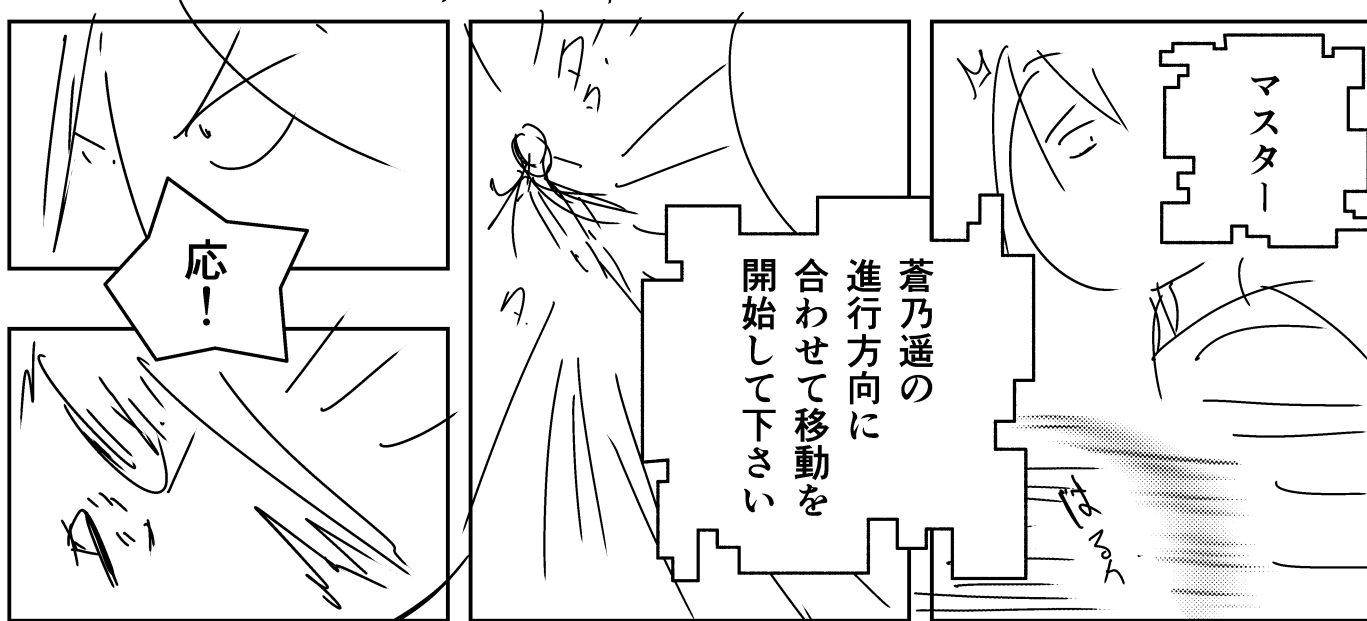
そのような
立ち振る舞いは
奇異の目で
見られます

特に集団の
中では
より一層

……その……
好奇心が
旺盛なのは
良い事だが

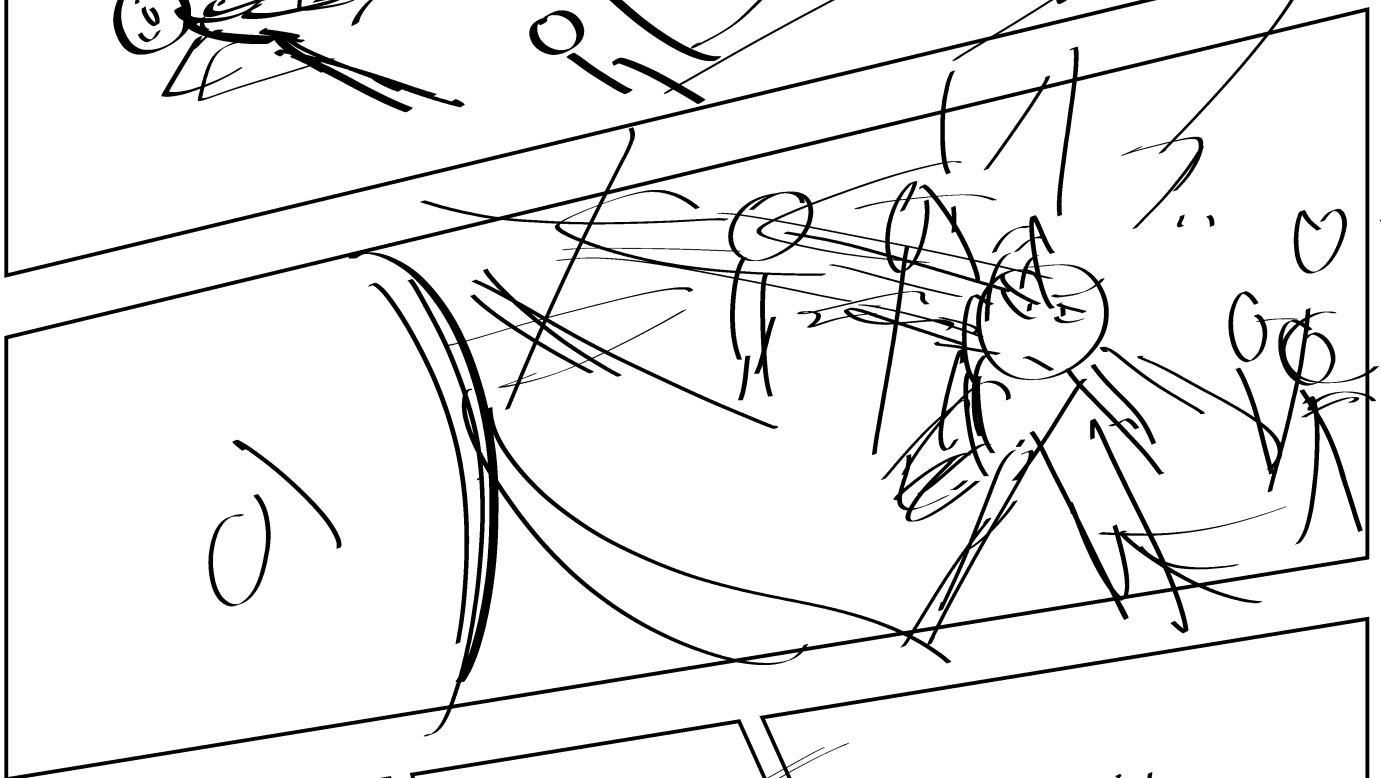
時と場合を
弁えるように

……
はい

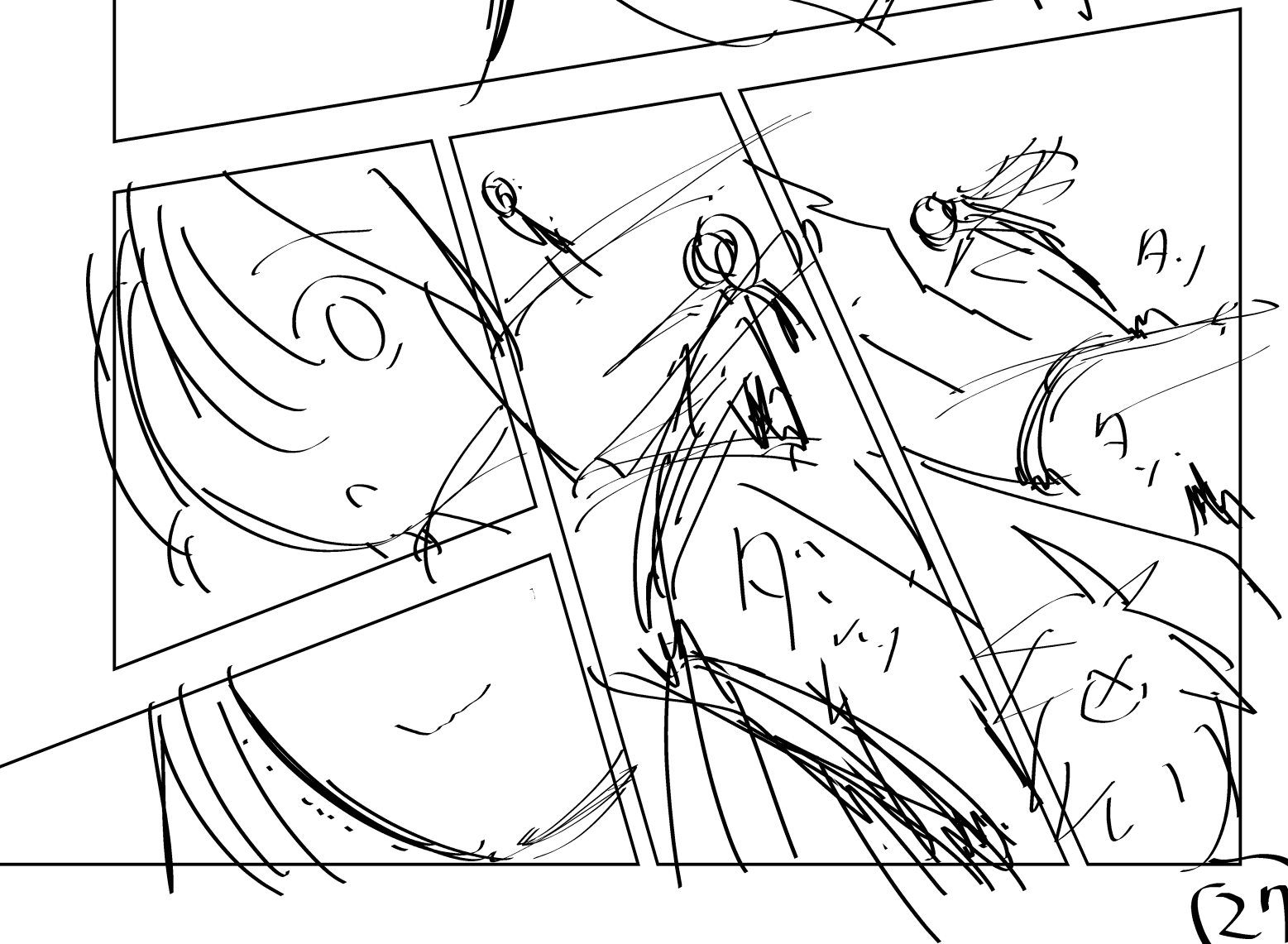


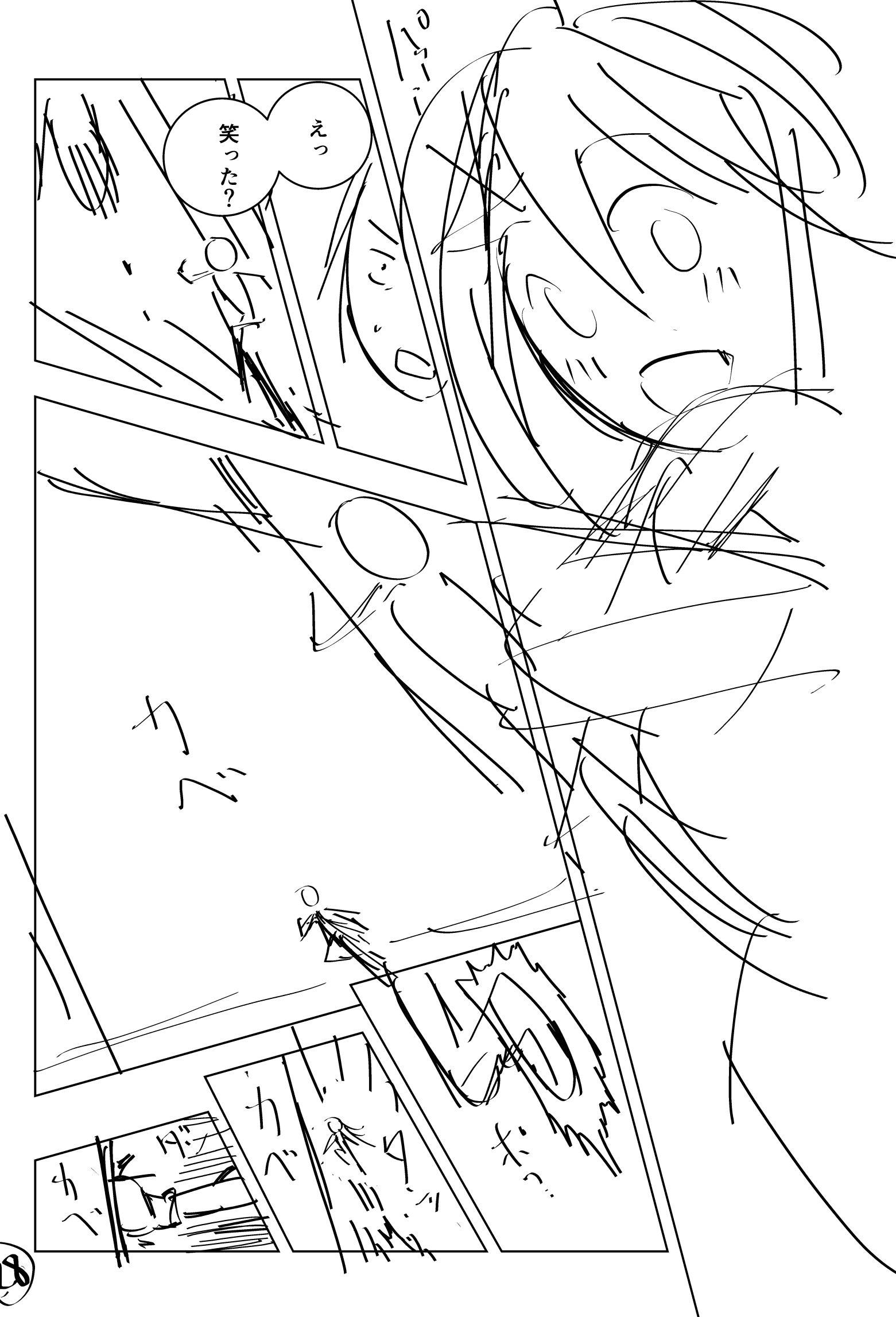
モブ走る中
めえん 知分ず、らんカがえるとめえん 知く

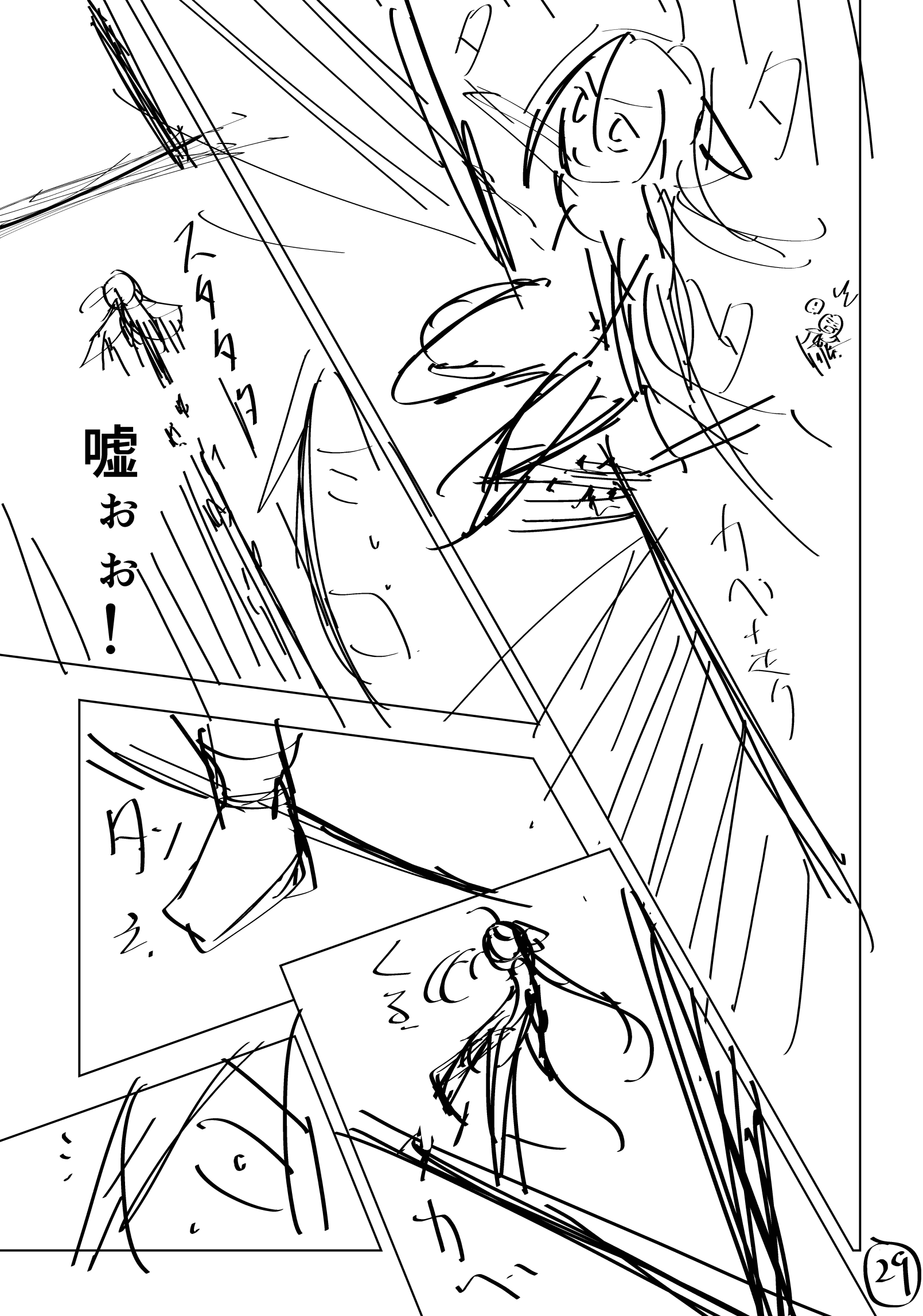
人の間を
ぬけて
さす



同じ
ように
追う
めんど









こ
こ

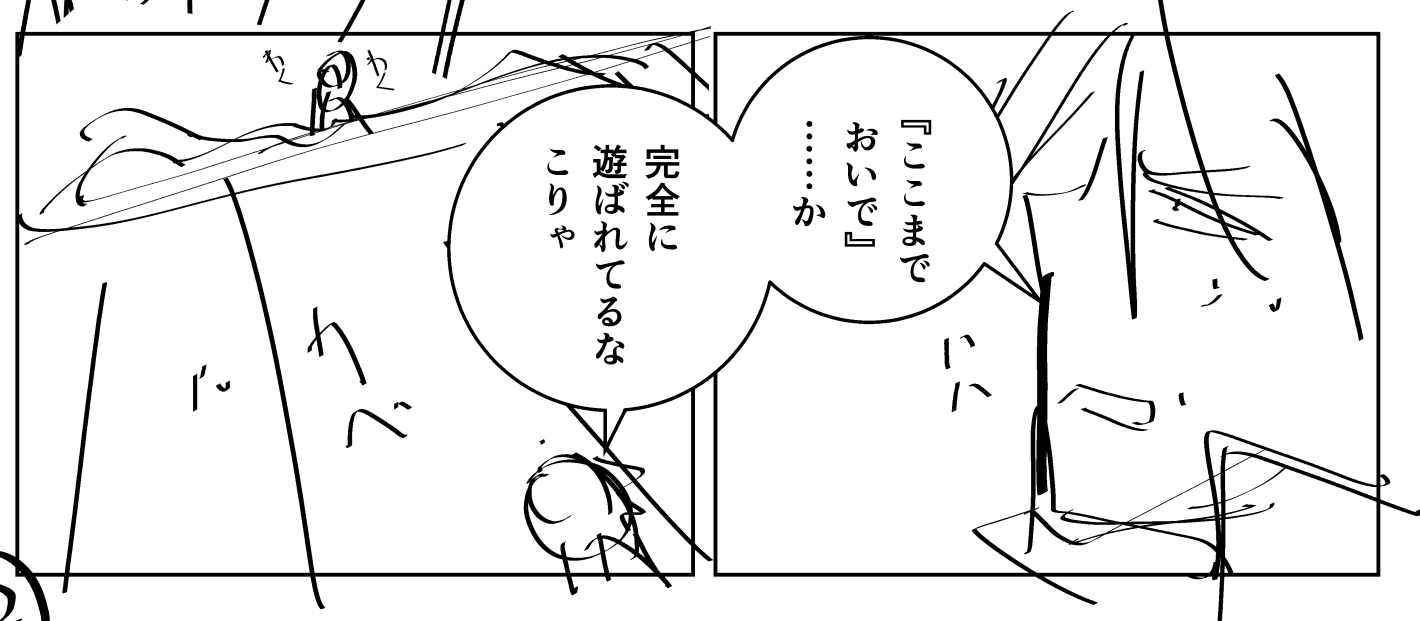
ま
ま

で
で

お
お

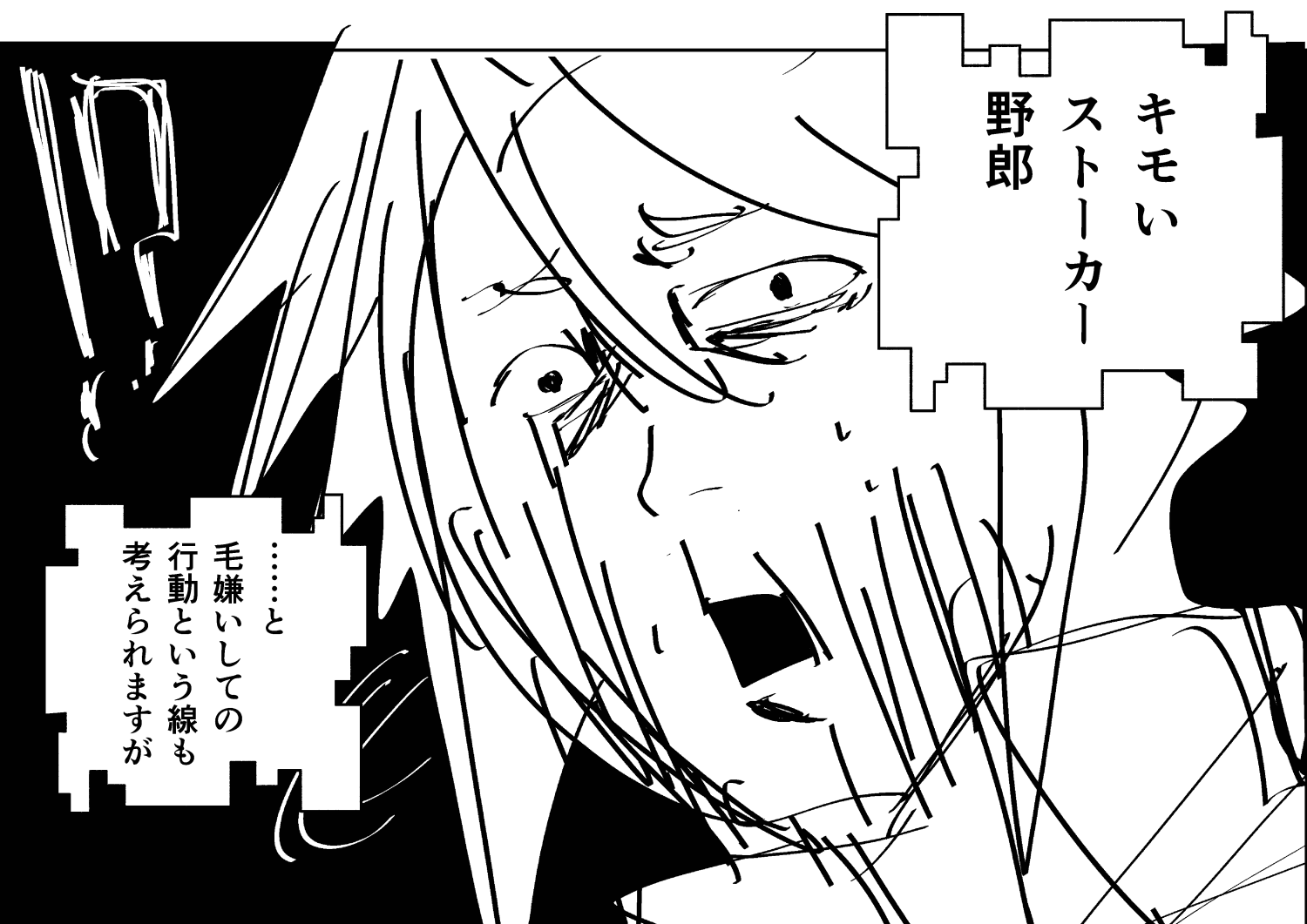
い
い

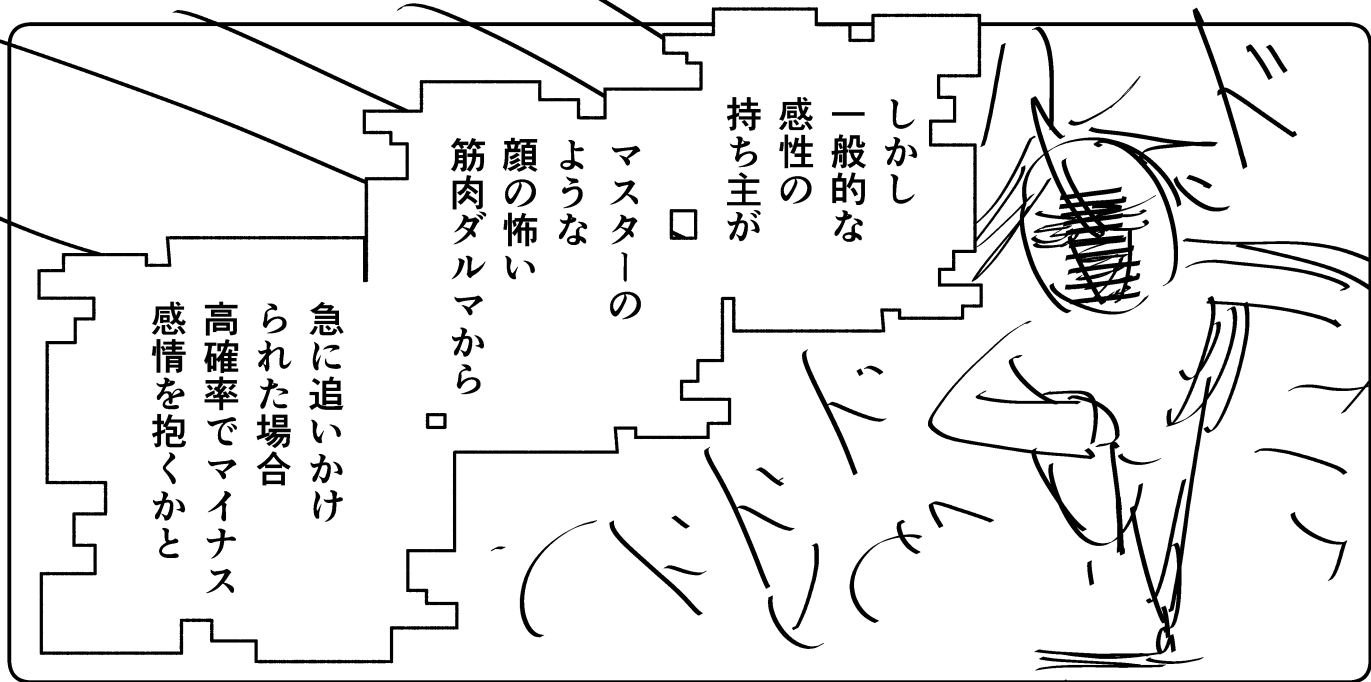
で
で



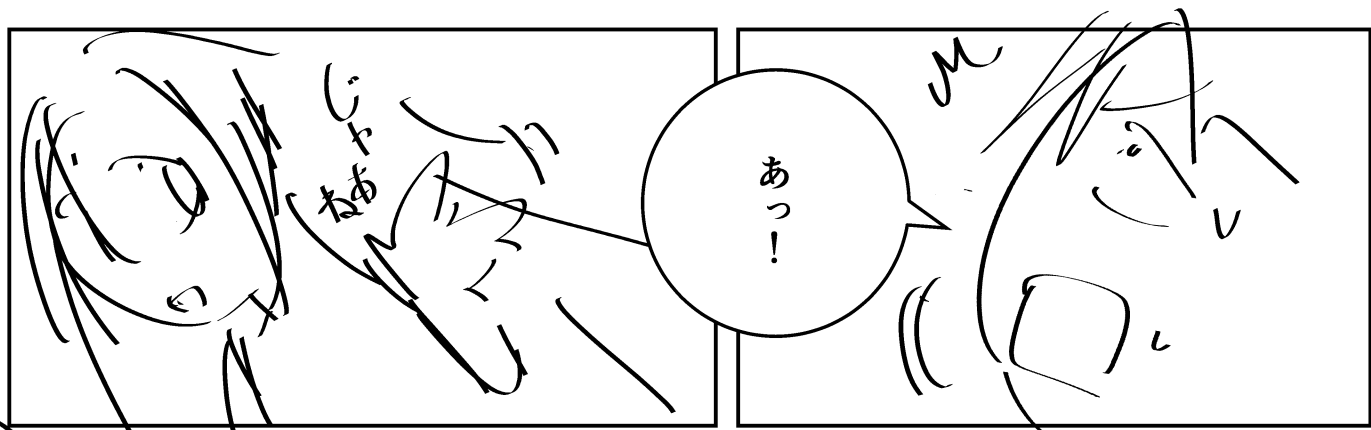
『つうまで
おいで』
……か

完全に
遊ばれてるな
こりゃ





イメージ誇張



おいおい
そりゃないぜ

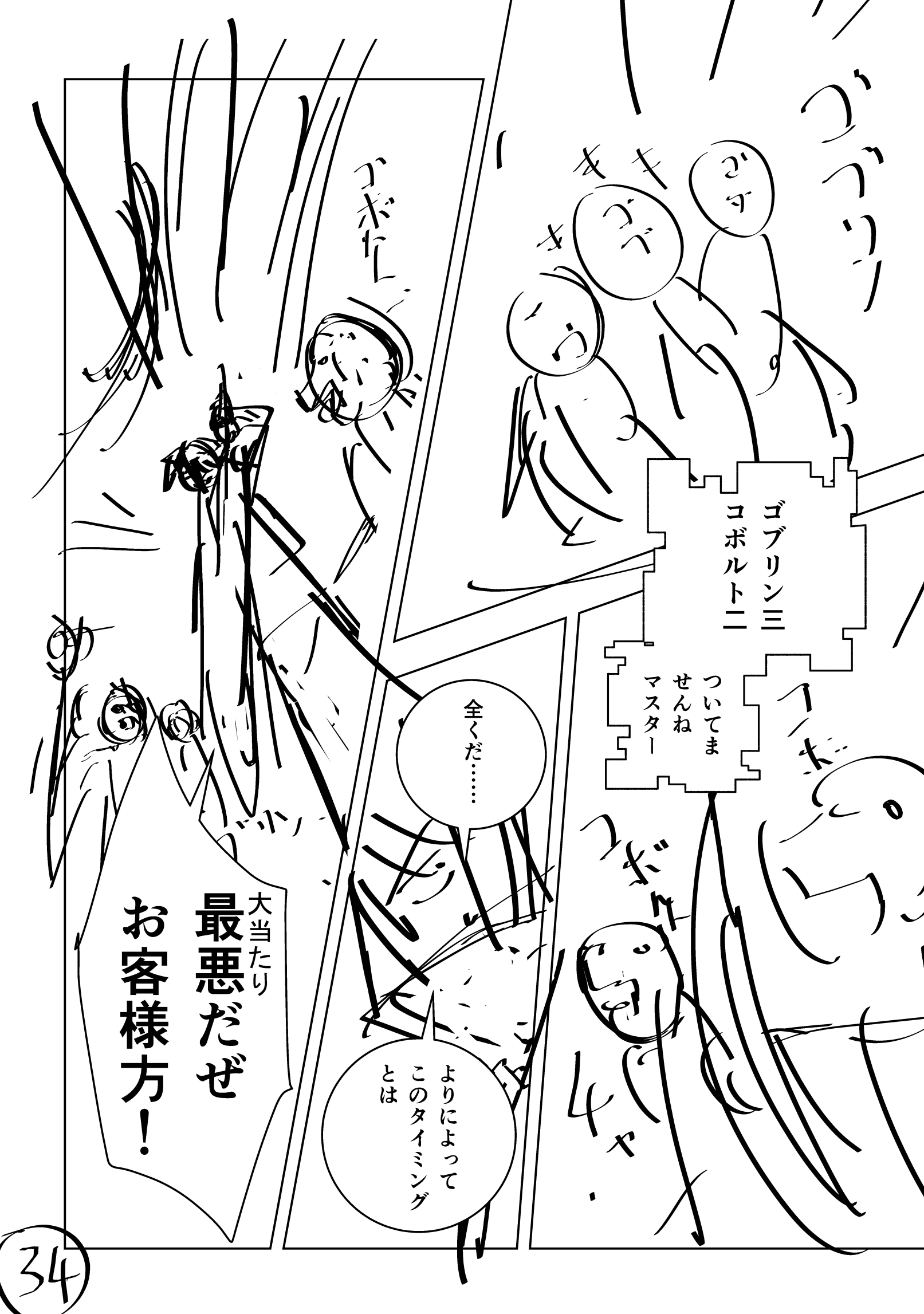
もわ

と…!

とにかく
とつと
追いつくぞ!

敵精霊
確認

数は五
内訳は



ゴブリン

ゴブリン三
コボルト二

ついてま
せんね
マスター

全くだ...

大当たり
最悪だぜ
お客様方!

よりによって
このタイミング
とは